



建物名称	河野俊郎酒店
設計者名	株式会社西尾組
建設場所	宮崎市清武町加納町ノ前乙446-2
用途	菓子・酒類販売店舗兼飲食施設
階数	2階建
床面積	490.24㎡(1階 294.81㎡・2階 195.43㎡)

設計主旨 河野家は昭和4年から、この清武町にて酒屋を営む老舗の店舗です。三代目となる建築主のイメージは、御殿場にある虎屋の店舗のような、和風の建築でした、建物の規模からはS造店舗を考えられていたようですがお話を聞くと、木造建物で施工すべきだと、思いました。さらに、商品自体が菓子類と酒類なので、入店時に木の温もりと落ち着きを感じる事の出来る空間を設計しました。外構も木塀を採用し二階部分のウッドデッキとの連携を持たせました。その二階には多目的スペースを設け、多種多様なイベントに対応しています。酒屋・和菓子屋・イベントスペース・五感を通じて感じる空間を計画しました。



夜景



酒屋店舗

